

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和5年1月20日)

[件 名]

- 令和新時代とっとり元気フェス・とっとり研志塾フォーラムの開催結果について
【県民参画協働課】・・・ 2ページ

- 青谷かみじち史跡公園の指定管理者募集要項の概要について
【とっとり弥生の王国推進課】・・・ 5ページ

地域づくり推進部

令和新時代とっとり元気フェス・とっとり研志塾フォーラムの開催結果について

令和5年1月20日

県民参画協働課

「令和新時代創造県民運動」に取り組んでいる団体の皆様の活動を県民に広く伝え、地域づくり活動の裾野を広げることなどを目的に、「令和新時代とっとり元気フェス」、「とっとり研志塾（けんしじゅく）フォーラム」、「とっとりSDGsアワード」を同時開催しましたので、その概要を報告します。

1 開催概要

- (1) 日 時 令和5年1月15日（日）午前11時～午後4時15分
- (2) 開催方法 無観客・オンライン方式（YouTube配信）で開催

2 テーマ

令和新時代とっとり元気フェス 輝け鳥取！～地域のカラーを再発見～

(1) 「令和新時代創造県民運動活動表彰」表彰式

令和新時代創造県民運動に取り組む方々の意欲の醸成と認知度向上を図るため、令和4年中に地域づくり活動に取り組まれた団体を募集し、その中から優秀団体を表彰した。

(応募数：30件（一般部門23件、若者活動部門7件）)

【受賞団体】



◆最優秀賞（知事表彰）・協賛企業賞

団体名	活動名・地域	活動内容
○知事表彰（最優秀賞）		
砂丘の恵みの納品 依頼（鳥取大学）	学生と社会を繋ぐ！～食料配布と アルバイト紹介が”今”を救う～ （鳥取市）	コロナ禍で困っている鳥取大学生に向けて、企業から提供された賞味期限が近い食品・規格外の食品を無料配布する活動や、企業からのアルバイト情報等を周知する取組を行った。
○協賛企業賞（あいおいニッセイ同和損保賞）		
一般社団法人つな ぐプロジェクト	子どもの居場所作りの取り組み （米子市）	病気や障がいを持つ子どもや不登校・ひきこもりなどの課題を持つ子どものための第三の居場所を米子市内に開所した。
○協賛企業賞（大塚製菓賞）		
サードプレイス	サードプレイス （米子市）	不登校の子どもたち同士がつながり、保護者同士のネットワークを創ることができる第三の居場所を大山青年の家を利用して設けた。

◆優秀賞（知事表彰）5団体

団体名	活動名・地域	活動内容
阿毘縁特産グループ	特産品を使った阿毘縁地区の 活性化～高齢者の稼ぐ力が地 域を元気にする～（日南町）	地域資源を利用した加工品を製造・販売をすることで地域経済を回すとともに、高齢者の生きがいづくり、伝統料理の継承、地域内外との交流を行った。
子ども食堂ネバーラ ンド	子ども食堂とフードバンク活 動（米子市）	困難を抱える子どもや子育て世帯などへの精神的・身体的な支援などを目的に、電話やSNS相談、住居・生活支援を行った。
獣（いのしし）を食ら う会実行委員会	獣（いのしし）を食らう会 in すいか空港2022（倉吉市）	鳥取県は美味しいジビエが食べられるということや有害駆除活動への理解を深めてもらうためのイベントを開催した。
環境・スキルでマチ づくり	自然体験村を作ろう！環境・ス キルを活かしたマチづくり （大山町）	会員が持っている技能を活かした体験講座、ミニ公園整備などの活動に取り組むとともに、自然体験の場づくりを行った。
ツナガルドボク （鳥取大学） ※若者部門	暮らすインターン～鳥取と学 生をツナグ新たな挑戦～ （鳥取市）	建設会社の魅力やその会社がある地域の魅力を伝え、地域で暮らしながら働くイメージを持ってもらえる「暮らすインターン」を行った。

(2) 「みんなのインスタ投稿動画でつくる！ととりの魅力発信PR動画お披露目」

若者に人気の「インスタグラム」のユーザーから募集した「＃とっとりいいね」をテーマにした人物・風景などの動画をつなげて、鳥取県の魅力あふれる動画を編集・制作し、披露した。（応募数：149件）

今後、動画は鳥取砂丘コナン空港や米子鬼太郎空港において放映を行うこととしている。

(3)「とっとりSDGs アワード」表彰式

鳥取銀行と連携し、若者等の地域愛の醸成や地域づくり活動への参加意欲向上を目的に、県内の小・中学生、若者から募集した地域づくりアイデア・プランについて、審査会の選考により優秀なもの表彰した。

(応募数：184件（ファーストステップ157件、セカンドステップ27件）



【受賞者・受賞グループ】

◆ファーストステップ受賞者（小中学生対象）

受賞者名（学校名）	提案名	提案内容
○グランプリ 1団体		
スパークルバルブス （箕蚊屋中学校）	SDGs × スパークルバルブス	海岸のゴミ拾いを実施し、拾ったゴミの重さとゲームの結果で勝敗を決定するeスポーツのトーナメント戦や、家庭で不要となったものを景品とする5つのゲームを企画して子ども向けの縁日を開催。
○準グランプリ 1団体		
東郷小学校 SDGs プロジェクト （東郷小学校）	東郷小学校SDGsプロジェクト 外2022 ToGoNext100 ～豊かな里山を、100年先の未来へ繋ぐ～	SDGsの基礎知識や海洋ゴミを学習した上で海岸清掃に参加し、回収したプラスチックゴミを材料にキーホルダーや、回収した海洋ゴミと家庭から排出されるプラスチックゴミを用いた海の守り神「マーライオン」のオブジェを制作。
○入賞 3団体、個人賞1名		
東山中学校1年3組 1班（東山中学校）	災害対応力アップ！～ 防災クイズをプログラミングで自作～	小学生でも楽しく防災に関する知識を学ぶことのできるよう、プログラミングでクイズを制作。
東山中学校1年4組 6班（東山中学校）	みんなで防災知識を増やそう！～ 防災スゴロク～	小さな子どもたちでも楽しみながら災害について学ぶことのできるよう、災害避難時の注意点などを記載した防災スゴロクを制作。
東山中学校1年3組 5班（東山中学校）	ペットボトルモルックで 地域サロンの魅力を体験！～ PR動画で発信～	ペットボトルを使った誰でも手軽に楽しめるモルック（※）のPR動画を制作し、地域サロンで高齢者と小・中学生が「ペットボトルモルック」で交流できるよう、地域の小学校にもPR動画を配信。 ※木の棒を投げ、倒れたピンの数を競うフィンランド発祥のスポーツ
都田 千鶴 （義方小学校）	街かどクリーン作戦	町内会などの地域清掃活動への地域の学校や企業・団体の参加を促す目的で企業ロゴや団体名等が入ったオリジナルピブスを作成。

◆セカンドステップ受賞者（高校生～29才以下の若者グループ対象）

受賞者名（学校名）	提案名	提案内容
○グランプリ 1グループ		
COCON（ココン）× ふふや（鳥取大学）	COCON～ホッと出来るカフェ風の居場所を～	子どもから高齢者まで多世代が気軽に立ち寄って交流できる空間として、商店街にカフェと子ども食堂の機能を持つ「みんなの居場所」をつくり、鳥大生ボランティアが、児童クラブを運営するNPO法人と連携し、運営。
○準グランプリ 1グループ		
砂丘の恵みの納品 依頼（鳥取大学）	砂丘の恵みの納品依頼	コロナ禍で困っている鳥取大学生への生活支援、食品ロス削減、地元企業の雇用創出のため、企業から提供された賞味期限が近い食品・規格外の食品を無料配布する活動や、企業からのアルバイト情報等を周知。
○入賞 3グループ		
みなみかぜ文庫 （鳥取大学・広島大学等）	鳥取で働くを発信する「MINAstudio（ミナスタジオ）」	地元で働く社会人をゲストに招き、「鳥取で働く人」を若者の視点から県内高校生に向けて紹介する映像コンテンツの制作・発信。
放課後釣具倶楽部 （青翔開智高校・中学）	鳥取田舎的未來計画～ [(自然+歴史+技術)÷釣り]の視点から～	現代の「釣り」が自然環境を破壊していることに着目し、鳥取の自然素材から作った釣具を使い、古代の釣法で行う新たなアクティビティとしての「釣り」の確立。
結梨（ゆいりん） （鳥取大学）	大学生による6次産業化の実践～ 梨葉の新たな利用法～	持続可能な農業に向けて生産者の新たな収入源を確保するため、耕作放棄地の梨の木の利用に注目し、化学農薬以外の病害虫防除手法の研究と梨葉の粉末を用いた商品の開発。

(4) とっとり研志塾フォーラム

地域住民や大学生・高校生と共に活動を行われているパネリストと会場の参加者が、「活動に参加する仲間づくりの苦労と工夫 ～地域社会と若者の活動～」をテーマに話し合う対話型集会（フィッシュボウル方式）を開催した。

（会場参加者：鳥取西高校など高校生 20 名、鳥取大学ほか若者 12 名／ オンライン：県内外から約 50 名参加）

<司会者> 原田 博一 氏（とっとり研志塾 講師、内閣府地域活性化伝道師、(株)イミカ 代表）

<パネリスト> 岩本 悠 氏（(一財)地域・教育魅力化プラットフォーム 代表理事）

貝本 正紀 氏（(株)アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス 代表）

亀井 智子 氏（(株)GOOD GROW 代表）

<対話から導かれた主な結論>

- ・仲間づくりには、共通体験、共有ビジョン、共同活動が大切。時間・展望・経験を共にすることで、立場が違う人でも、徐々に仲間になっていくと思う。
- ・自分の弱い部分や困っていることをさらけ出した方がよい。自分で全部やろうと考えずに、自分ができないことを発信すると、助けてくれる大人・協力者が出てくると思う。
- ・周りの人を巻き込んでいくには、誰よりも自分が面白いことがよい。自分がやりたいことを言い続けることも大切だと思う。
- ・持続可能な活動にするには、個人に依存せずチームを育てていくこと、開かれたチームにしていくことも重要である。
- ・とりえず動いてみる。動いていく中で、興味や共感で繋がっていく人ができてくる。鳥取県は人口が少ないので、チャレンジや活動が目にとまりやすく、実際に繋がりやすい環境にあると思う。



(5) 「学校自慢！スクールソングお嬢」（日本海テレビ番組「オンガクお嬢 Remix」とのタイアップ事業）

地域への愛着・関心を高めることを目的に、県内の小中高校生・大学生らが、自分たちの校歌をアレンジし、楽器演奏、ダンス、モデルなどを披露した。

（収録した番組は2月11、18日にテレビ放映予定）

【参加団体（8チーム）】

美保南小学校、日南小学校、根雨小学校、桜ヶ丘中学校、鳥取西高校、米子北高校、米子松陰高校、鳥取大学



3 開催結果

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体験ブースや活動紹介ブース、飲食ブースなどの出展を取り止め、オンライン開催に変更したが、ユーチューブのライブ配信で多くの方（約400回再生）に、県内の優れた活動や活動者の思いなどを発信することができ、地域づくり活動への興味・関心の醸成につながった。
- ・令和新時代創造県民運動活動表彰やとっとりSDGsアワードの受賞者同士の交流が活発に行われ、活動の更なるステップアップに向けたきっかけともなった。
- ・とっとり研志塾フォーラムは、高校生が何人も入れ替わりながらパネリストと積極的に対話を行うという充実した意見交換が行われ、仲間づくりや地域との関わりを深めようとする熱意が感じられるフォーラムとなった。
- ・学校自慢！スクールソングお嬢では、高校生による鬼太郎、コナンなどに扮し県の魅力をPRするダンスや、今年4月に日野町立日野学園に統合される根雨小学校児童による今年度で廃止される校歌の合唱など、地域への愛着が感じられるパフォーマンスが披露された。

※令和新時代とっとり元気フェス・とっとり研志塾フォーラム（「学校自慢！スクールソングお嬢」を除く）のイベントの様子を、令和新時代創造県民運動チャンネル (<https://www.youtube.com/@user-vd7uj9be7k>) にて、アーカイブ（見逃し）配信しています。

青谷かみじち史跡公園の指定管理者募集要項の概要について

令和5年1月20日
とっとり弥生の王国推進課

令和5年度から青谷かみじち史跡公園の管理運営を行う指定管理者について、次の通り募集することとし、1月16日に開催した鳥取県地域づくり推進部指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会における審査を踏まえ、募集要項を決定します。

1 指定管理者が行う業務

(1) 業務の内容

- ア 史跡公園の施設整備の維持管理に関する業務
- イ 史跡公園の管理運営に関する業務
- ウ 史跡公園の普及啓発、活用及び情報発信に関する業務
- エ 史跡公園の受入事業・主催事業実施に関する業務
- オ その他史跡公園の管理運営に必要な業務

(2) 管理の基準（管理運営の基本的事項）

ア 基本方針

- (ア) 所長その他の職員（以下「所長等」という。）と密接に連携を図りながら管理運営を行うこと。
- (イ) 体験型の教育施設として、質の高い弥生体験活動と古代歴史教育を組織的に提供する教育機関であることを十分に認識し、体験活動及び古代歴史教育の推進に積極的に協力すること。また、幅広い年齢層のニーズに応えられる公園施設、観光施設としての機能も備えるため、所長等の行う業務に積極的に協力すること。
- (ウ) 利用者等が安全かつ快適に施設を利用するために、施設の機能が最大限に発揮されるように適正な維持管理を行うとともに、効率的な運営による節減に努めること。
- (エ) 利用者等の要望を管理運営に反映させ、利用者等の満足度を高めていくとともに、施設の利用促進に努めること。
- (オ) 史跡公園の行う受入事業等の実施に当たっては、所長等と密接に連携を取り、実施すること。
なお、受入事業等とは下記のもの指す。
 - ・受入事業 学校等団体が弥生体験活動等を行うため、又は古代歴史を学習するため、目的・研修計画を持って史跡公園を利用すること
 - ・主催事業 史跡公園が自ら、又は史跡公園と自治体が主となり組織する団体が企画し、利用者等に弥生体験活動を行わせること
- (カ) 危機管理について、所長等と密接に連携を図り、利用者等の安全を図ること。

イ 基本的事項

利用時間・料金等は、指定管理者があらかじめ知事の承認を得て決定すること。

2 指定期間

令和5年11月1日から令和11年3月31日まで〔5年5ヶ月〕

ただし、適正な施設管理の継続が困難と認められるときは、当該指定期間の途中においても指定を取り消すことがある。

3 委託料

指定期間中の指定管理料の総額は、362,301千円を上限として募集時に指定管理者から提出された事業計画書の金額を基に別途協定で定める額とする。各年度の支払額は、令和5年度は28,096千円、令和6年度以降は66,841千円を上限とする。

なお、上記の指定管理料総額には施設の維持管理に係る光熱費は含まず、令和5年及び令和6年度の光熱費は県が直接負担する予定。令和7年度以降の光熱費は令和6年の実績を元に物価の変動を考慮し別途予算措置を行う予定とする。

4 応募資格

鳥取県内に主たる事務所を置き、又は置こうとする法人等であること。

5 スケジュール（案）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (1) 募集の開始 | 令和5年1月下旬 |
| (2) 募集の締切 | 令和5年3月初旬 |
| (3) 審査委員会（候補者の選定） | 令和5年3月中旬 |
| (4) 審査結果の通知・公表 | 令和5年4月 |
| (5) 指定管理者の指定 | 令和5年6月（議会の議決を経て行う。） |

6 選定方法等

(1) 選定方法

学識経験者等の委員で構成する地域づくり推進部指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会（以下「審査・運営評価委員会」という。）を設置し、選定基準に基づいて各委員が審査した評点の合計点により、指定管理者の候補者（以下「指定管理候補者」という。）の選定を行う。

(2) 審査委員会委員

学識経験者、税理士、当該施設に関する有識者、鳥取市教育委員会文化財課長、県文化財局長

(3) 選定基準

指定管理候補者の選定は、次に掲げる選定基準に基づき行う。

	選定基準	審査項目
1	施設の効用を最大限に発揮させるものであること。（設置管理条例第7条第1号）	<ul style="list-style-type: none">・管理の基本的な考え方の適合性・施設設置目的の理解、指定管理者を希望する理由、管理運営の方針・施設の設置目的に沿ったサービス・事業の内容（利用促進等）・史跡体験活用事業に係る提案内容・史跡公園開園準備業務に係る提案内容・施設設備の維持及び衛生管理の水準・利用者等の安全確保・個人情報保護・利用者等の要望の把握
2	管理に係る経費の縮減が図られるものであること。（設置管理条例第7条第1号）	<ul style="list-style-type: none">・収支計画及び見積内容・支出計画の見通し・県の指定管理料額の多寡（準備業務にかかる委託料の多寡も含む）
3	管理を安定して行うために必要な人員及び財政的基礎を有しており、又は確保できる見込みがあること。（設置管理条例第7条第2号）	<ul style="list-style-type: none">・法人の財政基盤、経営基盤・組織及び職員の配置等・関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況・法人等の社会的責任の遂行状況障がい者雇用 男女共同参画推進企業等の認定 ISO14001・TEAS I種規格等の認証等 あいサポート企業等の認定
4	県が行う事業に積極的に協力すること（設置管理条例第7条第3号）	<ul style="list-style-type: none">・所内との連携についての方法・受入事業・主催事業の実施についての協力